



APAY eNews

翻訳: 永岡美咲 (日本 Y M C A 同盟)

アジア・太平洋 Y M C A 大会 2012 年度 ~ 2015 年度の役員が決定

9 月にマレーシア・ペナンで行われた第 18 回 APAY 大会選挙において新役員に選出された方々にお祝い申し上げます。

ヤウ・チュンワン (Yau Chung Wan) 氏 (香港) が会長に選出されました。他の役員は、各サブ・リージョンを代表する 4 名の副会長、ソン・インドン (Song Indong) 氏 (韓国・東アジア地域)、ピーター・マローン (Peter Malone) 氏 (オーストラリア・太平洋地域)、バブー・マルクス・ゴメス (Babu Markus Gomes) 氏 (バングラデシュ・南アジア地域)、パチャワラン・スリシラパナン (Patcharawan Srisilapanan) 博士 (タイ・東南アジア地域) と、財務理事のジョン・チェリアン・カンダティル (John Cherian Kandathil) 氏 (インド) です。

その場で「前会長」となったパク・ジェチャン氏は、閉会礼拝の際に新役員を任命しました。チム・ホウヤン (Chim Hou Yan) アジア同盟元会長は、新役員に地位を付与し、任期を満了した役員に感謝状を贈呈しました。



新役員と総主事 左側 2 人目から、副会長ピーター・マローン氏 (オーストラリア・太平洋地域)、新会長ヤウ・チュンワン氏 (香港)、副会長バブー・マルクス・ゴメス氏 (バングラデシュ・南アジア地域)、同パチャワラン・スリシラパナン博士 (タイ・東南アジア)、同ソン・インドン氏 (韓国・東アジア地域)、財務理事ジョン・チェリアン・カンダティル氏 (インド)、一番左側 APAY 総主事山田公平氏。

ウ・チュンワン氏 (香港)、副会長バブー・マルクス・ゴメス氏 (バングラデシュ・南アジア地域)、同パチャワラン・スリシラパナン博士 (タイ・東南アジア)、同ソン・インドン氏 (韓国・東アジア地域)、財務理事ジョン・チェリアン・カンダティル氏 (インド)、一番左側 APAY 総主事山田公平氏。

2007 年 ~ 2011 年の役員の皆様へ深い感謝を申し上げます。会長: パク・ジェチャン氏 (韓国)、副会長: ジャック・ヤン氏 (香港・東アジア地域)、ポール・レグロス氏 (ニュージーランド・太平洋地域)、P. J. オーメン教授 (インド・南アジア地域)、リユー・ムンカイ (Liew Mun Khai) 氏 (マレーシア・東南アジア)、財務理事: 西村隆夫氏 (日本)。

大会宣言の行動喚起

- 1、ユースのエンパワーメントを Y M C A の目標を達成するための主要な柱とする。
- 2、壁を乗り越え、変革を人と社会と Y M C A にもたらす手段として地球市民を育成する
- 3、APAY や加盟 Y だけでなくより広範な社会において、ジェンダー公正を達成し、ジェンダー平等を実現する。
- 4、気候に関する態度、行為を改め、環境問題への注意喚起、主張をする。
- 5、地域におけるオルタナティブ・ツーリズム開発を促進し、グローバル・オルタナティブ・ツーリズム・ネットワークの設立を進行する。
- 6、よい組織運営や、効果的なリソース・モビライゼーション、リーダーシップ開発をもって、ナショナル・ローカルすべての Y M C A の運動強化を促進する。

総主事デスクより

まず、9 月にペナンで開催された第 18 回アジア・太平洋 Y M C A 大会へ能動的かつ意義深い参加をしていただき、今一度お礼申し上げます。

また、2007 年 4 月からの APAY 主任主事としての 4 年間の任期を全うしたクリスティナ・ダローペについて言及したいと思います。彼女の最後の大事な仕事は、本大会と

ユース・アッセンブリーを成功させることであり、まさに彼女はそれを成し遂げました。APAY では、ユース・ディヴェロップメント、ジェンダー公正、災害対策、EASY Net、アドバンスト・スタディーズ・プログラム(研修)および APAY e-News の編集を担当しました。これは、彼女が編集する最後の APAY e-News ということになります。まもなく彼女はフィリピンに帰ります。4 年間の見事な働きや努力に対し、ともに感謝してください。また彼女の将来がすてきなものでありますようにお祈りください。すばらしい献身、良好な関係づくりをしてくれたクリスティーナに感謝いたします。



キャンパス Y、 ワイズメンズクラブの会合に列席

2011 年 10 月 20 日に、香港で開催されたワイズメンズクラブの会合に参加しました。YMCA の活動を大学のキャンパス内で運営している若い学生たちをその会合に招待しました。彼らは自分たちのことを「キャンパス Y 委員会 (Council)」と呼んでおり、香港 YMCA に加盟しています。基本的には、「キャンパス Y」というのは、Uni-Y や大学 Y (College Y)、学生 Y (Student Y) と同じもので、名称だけが異なるものです。いくつかのアジアの学生 YMCA では、若者の数がどんどんと増加しています。それぞれの大学内で、組織化された構造 (organizational structure) を持っています。各キャンパス Y のリーダーとメンバーは会合のたびに、コミュニティーへのさまざまな奉仕活動を計画し、それを実行しています。海岸を掃除したり、識字率向上のために貧しいコミュニティーを訪問する小グループがあったり、中国本土の貧しい村に行き、そこで子どもたちに英語を教えたりしています。それ以外にも、韓国、ベトナム、中国、フィリピンや他の場所に出かけ、それらの訪問旅行から得た学びをもとに、さらなるプロジェクトづくりを行います。彼らのプロジェクトのほとんどは、募金活動から得た資金でまかなわれています。代表者たちは各大学におい

て主要なリーダーとなっています。彼らは、彼らの活動や功績に誇りと自信を持っているという、すばらしいプレゼンテーションを行いました。

もし、計画的にさまざまな集団を作り、彼らと活動することによって、若者をさらに育成することができるなら、さらにより多くの個人をエンパワーできるのではないかと感じました。若いリーダーたちが持つ自信から感じたのは、彼らの将来の働きにおけるリーダーとなることができ、そしてまた、YMCA の常議員や委員などになりうるのではないかとことです。

現在、APAY は次期 4 年間の新戦略計画を準備しているところです。私はその 4 年間の活動の焦点を、YMCA におけるユース・ディヴェロップメント、ユース参画に当てたいと思います。他の働きはすべて、ユースのエンパワーメントというこの共通の目標に緊密に関係し、つながっているでしょう。

(山田公平)

これからの 4 年間で形作るユース・アッセンブリー

(APAY ユース・インターン クリスティーナ・ベレス)

2011 年 9 月 3 日～6 日に開催された第 2 回 APAY ユース・アッセンブリーには、20 か国・地域から 205 人の参加者が集いました。ワークショップ、対話、ディスカッション、出し物、地域奉仕プログラムや YA 宣言の採択といった、さまざまな形式の活動が行われました。

ユース・アッセンブリーは、礼拝係率いる開会礼拝から始まりました。そして、ユース・アッセンブリー共同議長のオリバー・ローク (Oliver Loke) 氏とン・イーカイ (Ng Yee Khai) 氏、ユース参画開発委員長のクリスティーナ・ミランダ (Cristina Miranda) 氏、APAY 総主事の山田公平氏、APAY 会長バク・ジェチャン氏、ペナン州職員のリディア・オン (YB Lydia Ong Kok Fooi) 氏によって、アッセンブリーのロゴが除幕され、正式に開会しました。その後、バンガラデシュのパブー・マルクス・ゴメス氏による基調講演が行われました。

大会のスケジュールに従い、参加者はいくつかのグループに分かれ、分科会ワークショップに出席し、午前と午後ともそれぞれ4つのテーマを話し合いました。4つのトピックに焦点が当てられ、選りすぐりのリソース・スピーカー



ベナン州職員の YB リディア・オン (Lydia Ong) 氏からのメッセージに熱心に耳を傾ける参加者

からの報告を聞きました。

サブ・リージョンによる話し合いでは、翌日のインプット・プレゼンテーションに備え、参加者

はブレインストーミングを行い

ました。APAY リーダーとの戦略対話では、YMCA が直面

する障がい・壁や可能性について、双方が議論する機会となりました。これらのインプット・プレゼンテーションでの話し合いは、YA 書記係が YA 宣言の草案作成の際、要約されたり引用されたりしました。



分科会ワークショップでグループに分かれ、ブレイン・ストーミングするユースたち

アッセンブリーでは、コミュニティー・ビルディングや夜間の散策、パーティー・ナイトといった楽しい活動も行われました。このようなイベントは、参加者が難解な話し合いから解放され、リラックスするためのものです。

ユース・アッセンブリーのハイライトのひとつは、地域奉仕プログラムのマングローブ植林でした。参加者は、ベナンのガーニー・ドライブの干潟に2000本のマングローブを植え、微生物入り泥だんごを投げ入れました。この活動は、コミュニティーに対するユースの社会的責任のあり方を体験するために行われました。

閉会にあたり、書記係が YA 宣言を発表し、採択されま

した。そして、参加者一人ひとりの中で火を燃やし続けるという目的で、責任 (COMMITMENT) と献身 (DEDICATION) を強調した礼拝によって幕を下ろしました。さらに、YA 宣言は、アジア・太平洋地域のすべての YMCA における 4 年間の責任・義務となるものです。

ユース・アッセンブリーは以下の方々から素晴らしい貢献に感謝いたします。ユース・アッセンブリー準備委員会の委員の皆様、書記係、ベナン YMCA 運営委員、ベナン Y スタッフ・ボランティア、マレーシア YMCA 同盟、ベナン州政府、ワイズメンズクラブ国際協会、そして、すべての参加国・地域の YMCA に感謝いたします。



ベナンの観光地、ガーニー・ドライブで泥に埋まりながら、マングローブの苗 2,000 本をユースたちが植えている様子

YMCA / YWCA 合同祈禱週 2011

今年の YMCA / YWCA 合同祈禱週は 11 月 13 日 ~ 19 日に行われます。テーマは、「影響を与える声 若者は権利と正義を呼び求める」です。この合同祈禱週の伝統は 1904 年にまでさかのぼります。各 YMCA と YWCA が集い、聖書の文脈に照らして、各々の活動への思いをめぐらせ、イエス・キリストの教えからの導きや励ましを得ましょう。また、祈りの時でもあります。



YMCA 平和の日 (Peace Day) は、祈禱週の最終日 19 日に行われます。(世界同盟ウェブサイト www.ymca.int より)



以下のすべての方々に感謝申し上げます。GA 準備委員会、書記係、礼拝係、ニュースレター係、ペナン Y M C A 運営委員、ペナン Y スタッフ・ボランティア、マレーシア Y M C A 同盟、ペナン州政府、リソースパーソン / 登壇者、司会者、コーディネーター、すべての参加国・地域の Y M C A。皆様がこの大会を成功させ、有意義なものとしてくださいました。

A.開会式のコース・アッセンブリー報告、B.開会式：演説者と壇上で、C.エクスポージャー、D.バザール、E.礼拝係、F.戦略対話、G.ウィットネス・ルーム、H.The GAZette(本大会ニュースレター)を執筆したコース、I.マックス・エディガー氏による基調講演

EASY Net (Ecumenical Asia-Pacific Students and Youth Network) ウィーク

今年、国際学生年に重なる 11 月 17 日から EASY Net ウィークが始まります。この 1 週間にわたるお祭りは、「今こそ正義と平和を！ (Justice & Peace Now!)」をテーマに行われます。各 Y M C A には、学生やコースの周りに存在する草の根エキュメニズムの心を奨励し、このエキュメニカルなプログラムに参加し、公正な社会を構築するよう努めるよう要請します。

ICF 委員会、12 月にカンボジアで会合開催

宗教間協力フォーラム (略称 ICF: Interfaith Cooperation Forum) の 6 者委員会が、12 月 3 日～4 日にカンボジア・プノンペンで開催され、ICF スタッフも出席します。APAY とアジア・キリスト教協議会のプロジェクト担当の代表も、この会議に出席します。

会合では、昨年度の ICF の働きを再考し、2012 年の地域間ネットワークの計画や、今後 3 年間にわたる ICF のあり方を議論します。さらに、委員は 6 か国 (ビルマ:ミャンマー、カンボジア、インドネシア、ネパール、フィリピン、スリランカ) における将来の ICF 活動についてグループで議論する予定です。

追悼 Tan Chi Kiong 氏
1940年7月31日～2011年9月21日

元アジアY M C A同盟総主事(1986～1995)であり、アジアのエキュメニカル・リーダーでもあった Tan Chi Kiong 氏が、妻と3人の子どもを残し、2011年9月21日、香港で長い闘病生活の末に召天されました。

Chi Kiong 氏のY M C Aへの動的な関係は1975年、クアラルンプールY M C Aの名誉総主事、財務係として始まりました。3年後、メソジスト教会総会の財務係に任命されました。アジアY M C A同盟の総主事として香港に移るまでの間、その職に就いていました。任期中、Y M C Aとしての偉大なるエキュメニカルな使命を持つ総主事として、アジア中を広く旅し続けました。先見的なリーダーシップ、地域におけるY M C Aのアイデンティティーや使命の主旨の形成といった、彼のさまざまな功績をY M C Aでは高く評価しています。アドバンスト・スタディーズ・プログラムを含む、多くの主要なプログラムを開始する際にリーダーシップを発揮しました。

タン氏は、1940年7月31日にマレーシア・クラン(Klang)で生を受けました。クランのアングロ・チャイニーズ・ミッション・スクールで学び、1957年にシニア・ケンブリッジ(Senior Cambridge)の学位を取得しました。シンガポールのトリニティー神学校で学び、神学の学士号を授与されました。1961年に、クアラルンプール近郊のベントン・パハン(Bentong Pahang)のメソジスト教会の牧師に任命されました。その間、ベントンのメソジスト・スクールのチャプレンとしても奉仕されました。2年後、ペナンのトリニティー・メソジスト教会の牧師となりました。アメリカ・テキサスのパーキンス神学校でさらに勉学に励んでいた中、家族の病気により帰郷せざるをえませんでした。アメリカからの帰国後には、Y M C Aとマレーシアの教会でパートタイム勤務をしました。

1995年、香港でアジア移民センターを設立し、後に第三世界観光業のエキュメニカル連合(Ecumenical Coalition on Third World Tourism: ECOTWT)のディレクターになりました。また、氏はシニア・ボランティア国際共同体(International Community of Senior Volunteers)の創

設者であり、ディレクターでもありました。2005年、教会と社会への献身を称え、フィリピンのウェスレイアン・カレッジから名誉博士号が授与されました。

2011年10月17日、香港のカオルーン・ユニオン・チャーチでの葬儀後、埋葬されました。

タン氏と氏の功績を覚え、地域とY M C Aへの奉仕の人生を神に感謝いたします。

新しい主任主事をお迎えます

Eloisa Dukha-Borreo 氏を新しいプログラム・リソース・モビリゼーション担当主任主事をお迎えます。彼女は現在フィリピンY M C A同盟総主事であり、5年間その地位に就いています。Y M C Aでは、プログラム担当、都市Y総主事、特別プロジェクトのコーディネーターや責任者として、29年にわたるY M C Aでの経験があります。同僚や友人からエルシー(Elsie)と呼ばれる彼女は、マニラにあるセントロ・エスコラル大学(Centro Escolar University)で社会福祉の学士を取得、ケソン・シティーのフィリピン大学ディリマン(University of the Philippines Diliman)で地域開発の修士号を取得しました。



フィリピンのY M C Aにおけるとても豊かでチャレンジングな仕事や生活から、アジア・太平洋地域や、さらに遠くにある異なった現実の中で働くという、たくさんの新しい機会を得ながら、より多くのことを学べるように、常にオープンでありたいということが、彼女の経験からの得た学びです。エルシーは、アランという夫を持ち、それぞれの分野で活躍する3人の子どもがいます。11月に正式にAPAYの一員となります。

カンボジア Y M C A 新総主事決定



カンボジア Y M C A 新総主事に任命されたデス・バントック (Deth Bunthok) 氏にお祝い申し上げます。氏は、ここ 2 年間 Y M C A で委員を務めら

れました。バントック氏はメリノール (Maryknoll) とハガル (Hagar) という国際 NGO、また官僚として 8 年間リーダーシップを発揮してきた経験があります。彼は教育学学士と、経営計画に関する教育学修士の学位を取得しました。また、オーストラリア・カトリック大学において「リーダーシップ強化」の短期コースを修了しました。バントック氏は加盟国 Y M C A の総主事でも 35 歳という若さで、妻と 3 人の子どもがいます。革新的な関係構築を目標達成に掲げることで、カンボジア Y M C A の強化を目指しています。

アドバンスト・スタディーズ・プログラム (ASP) 最新情報

今年の第 29 回 ASP は、中国、東ティモール、香港、日本、フィリピン、台湾、スリランカから 10 名が参加予定です。この研修は、Y M C A スタッフ対象で、11 月 14 日から 12 月 10 日まで香港で開催されます。

オルタナティブ・ツーリズムに関する 国際フォーラム

11 月 24 日から 30 日に、EED とオーストラリア・ビクトリア Y M C A 協力により、APAY 主催でオルタナティブ・ツーリズムに関する国際フォーラムをカンボジアで開催します。オルタナティブ・ツーリズムに携わる Y M C A スタッフ、ボランティアや、このような働きに参加するために観光客を動

員したいと考えている Y M C A と、ともに地域でのオルタナティブ・ツーリズムを開発したいと考えている Y M C A スタッフ、ボランティアが一堂に会する機会となります。このフォーラムでは Y M C A オルタナティブ・ツーリズムの戦略的な方向性、例えば、オルタナティブ・ツーリズムのモデルを創作するためのスタッフへの効果的なトレーニング、観光客受け入れのためのガイドラインに関する議論、オルタナティブ・ツーリズム・モデルの認定、第 18 回 APAY 大会宣言に盛り込まれたグローバル・オルタナティブ・ツーリズム・ムーブメントを確立する方法の模索などについて議論されます。

カンボジア・プノンペンの *Mittapheap* ホテルで開催されます。
申込締切は 10 月 30 日でした。

Y M C A World Challenge 2012

Y M C A World Challenge は、同じ日に 500 万人を動員することによって、それぞれが Y M C A を語るという目的で開催されます。

世界 Y M C A 同盟は、2012 年に始まる世界中の Y M C A に新たなプログラムに参加し、Y M C A の現在における存在感や、NEW WAY 戦略計画のうち特にユース・エンパワメントに力を入れたいと考えています。バスケットボール大会を開催し、500 万人のユースに参加をしてもらい、Y M C A の持つ一体感やインパクトを世界中のユースに与えましょう。



第 3 回 4 か年計画に関する円卓会議 (3rd Leaders Quadrennial Roundtable)

第 3 回 4 か年計画に関する円卓会議が 2011 年 12 月 17 日～19 日までシンガポールで開催されます。APAY 役員、各国理事長・総主事、ユースなど 30 名が集い、大会宣言について学びを得るために行われます。この会議は、

2012年～2015年の次期4年間の戦略や計画を練り上げる重要なものです。

この円卓会議は、APAY大会の観点から、文脈や時期の複雑な私たちの使命を実行するにあたり、「なぜ(理由)」を探求し、「どのように(方法)」をオープンに、かつフラクに議論することができる時と場所となります。また、Y M C Aの使命や、将来を見据える機会となるでしょう。

APAY 求人情報 ユース・インターン募集

2012年4月～2013年3月の1年間契約のAPAYユース・インターンシップ・プログラムでは、今後各Y M C Aにおいてリーダーシップを発揮できるユースの応募を受け付けています。APAYでユースに関する業務、他のプログラムの運営に携わることが望まれます。2012年3月に香港に移り、1か月の研修と引継ぎを行います。

2012年1月15日が申込締切です。各国Y M C Aによる署名が必要です。個人情報他者に開示しません。(詳しくは別紙募集要項は、日本Y M C A同盟を通してご参照ください)

発行元
アジア・太平洋Y M C A同盟
Asia and Pacific Alliance of YMCAs
23 Waterloo Road, 6th floor, Kowloon, Hong Kong
tel. 852-2780 8347, 2770 3168, 2783 3058; fax 852- 2385 4692
e-mail: office@asiapacificymca.org